



(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2023年 5月 28日

都道府県知事
(市長) 難波喬司 殿

提出者 〒422-8058
住 所 静岡市駿河区中原658番地の1
氏 名 青島建材株式会社
代表取締役 青島哲夫
電話番号 054-281-2561・281-2564

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	青島建材株式会社
事業場の所在地	静岡市駿河区中原658番地の1
計画期間	2023年4月1日～2024年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
E・事業の種類	E-21 製造業 生コンクリート製造販売業
②事業の規模	¥400,000,000-
③従業員数	22名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	発生した残コンを固め、砕いた後、コンクリートガラを自社ダンプトラックにて処理業者まで運搬する。

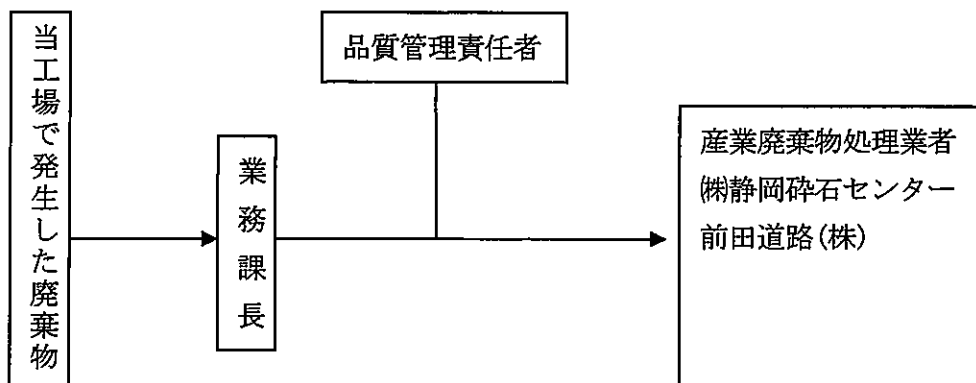
(第2面)

(日本工業規格 JIS A 列 4 番)



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（ 2022 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	
	排 出 量	2、520 t	t
	（これまでに実施した取組） ①お客様に、生コンクリート注文時、最小必要量の数量を注文するようにお願いする。		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	
	排 出 量	2、000 t	t
	（今後実施する予定の取組） ①これまで以上に必要量の注文をいただくように、お客様にお願いする。 ②残コンをトロンメルにかけ洗浄し、リサイクル骨材として業者に引き取ってもらう。		

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） _____
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） _____

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(今後実施する予定の取組)		
<p>自社において、再生利用できる設備を設置して、リサイクル砕石・骨材として使用できるよう努力する。</p>			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①・ 現状	【前年度（ 2019 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	
	全 処 理 委 託 量	2, 5 2 0 t	_____ t
	優良認定処理業者への処 理 委 託 量	2, 5 2 0 t	_____ t
	再生利用業者への処 理 委 託 量	_____ t	_____ t
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	_____ t	_____ t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	_____ t	_____ t
	(これまでに実施した取組)		
	残コンをトロンメルにかけ洗浄し、リサイクル骨材として業者に引き取ってもらう。		

③ 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	
	全処理委託量	2,000 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	2,000 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ①お客様に、必要量だけの注文をしていただくようお願いする。 ②自社において、再生利用できる設備を設置して、リサイクル砕石・骨材として使用できるよう努力する。		
	※事務処理欄		